

2011年2月14日（月）13:30～

聖マリアンナ医科大学附属研究所

ブレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック見学

川崎市にあるブレスト&イメージング先端医療センタークリニックを見学に行きました。宿泊していた日比谷から東京メトロ千代田線に乗って快速直通で約40分。新百合ヶ丘駅から歩いて5分という便利な所にクリニックはあります。昔は雑木林だったと伺いました。付近は、山だとか。周辺には新しいマンション、建築中のマンションがあり住宅街のようです。

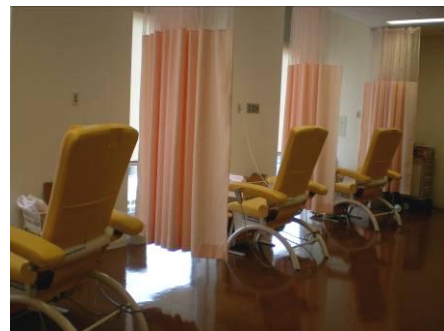
5階建てのビルの3階4階がクリニックとなっています。1階には、ウィッグを扱っているスヴェンソン、NPO法人が運営しているリボンズハウスなどがはいつています。2階5階には、様々なクリニックが入り総合医療ビルとなっています。



落ち着いた雰囲気の中で、大きめのソファでゆったりと過ごせるようになっています。壁にはキルトの作品が飾られており趣がありました。画像診断を行うクリニックでもあるので、男性の患者さんの受診もあるということです。患者さんへの配慮で男性専用の待合室も別に設けてあります。

乳がんの手術は、本院の聖マリアンナ医科大学で行い、その後の治療、経過観察はこのクリニックでサポートするという体制になっています。また地域の川崎市立多摩病院とも連携をとっているということでした。

化学療法室の椅子型の治療台は、全て窓側を向き景色を楽しめるようになっています。患者さんがリラックスして治療が受けられるように配慮されています。画像診断施設でもあるのでマンモグラフィ、CT、MRIと画像機器がそろえられています。



←外から見た、ビルの様子です。

ブレストとは、乳房のことです。

イメージングとは、放射線や超音波を使った
診断法です。

<http://www.marianna-u.ac.jp/breast/>

その後、1階に入っている「リボンズハウス」にお邪魔して話を聞きました。

「リボンズハウス」とは、

がん患者さんの「治療と生活」をつなぐ、具体的な情報とケア体験を提供する場所です。

医療者やヘルスケアに携わる多くの専門家の手によるプログラムを通して、患者さんがより自分らしく少しでも快適な生活を送れるよう、サポートしていきます。また、広く地域に開かれたスペースとして多くの人々が情報を共有し、支えあいを実践できる場になることを目的としています。医療施設、ショッピングモールなど国内外のさまざまな場所に開設し、各地域の特性を生かしながら、立地に合ったソフトを展開していきます。（HPより）

しんゆりリボンズハウスには、6人の有償ボランティアのスタッフが交代で常駐していて訪問された方の対応をされてます。私が訪問した日は、ブレスト&イメージング先端医療センター附属クリニックを受診した帰りによられた患者さんがいらっしゃいました。また、気になって・・・と行って入って来られた方もいました。

医療やヘルスケアに携わる専門家によるプログラムを通して、患者さんが自分らしく少しでも快適な生活が送れるように「メイクセミナー」「カラーコーディネイトセミナー」「セルフエステ」などのプログラムが開催されてます。



←このカウンターでお茶を飲まれたり、左の方には、メイクセットがおいてありました。

運営は NPO 法人でされており、家賃などの支払いなど、運営は厳しいようです。

おしゃれな部屋です。

外からガラス越しに見た様子→

